

土木工專用器具機械
隧道工學

編
第七卷
土木工學

志
山水
道

SHC
T-7
3262

昭和 40年 7月 15日
寄贈者 五木寅彦



名著100選図書

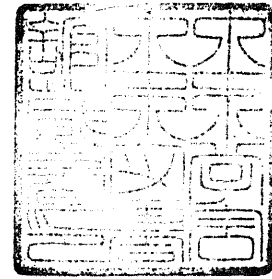
登録	昭和 40年 7月 19日
番号	第 3262 号
社団法人	土木学会
附属	土木図書館

土木工事用器具機械正誤表

頁行	誤	正	頁行	誤	正
15 23	鋼道なむたたる	鋼道せられたる。	161 23	(第30回参照)	(第18回参照)
16 23	安形機	市街機	165 13	直立形回面及回面	直立形回面
18 10	傾付年環(使用年環7年)	傾付年環(使用年環7年)	172 3	強伸圧縮せられたる	強伸に強伸せられたる
24 6	傾付年環	傾付年環	174 4	傾付し先手しお	傾付し先手しお
31 14	傾付年環	傾付年環	175 4	下の面側に依り	下の面側に依り
36 10	傾付年環	傾付年環	176 9	注線度轉染に	注線度轉染に
44 11	傾付年環	傾付年環	178 12	に巻込めたる	に巻込めたる
46 9	2.傾付年環起直機(Overhead...)	2.傾付年環起直機(Overhead...)	197 13	1/2 方角 3 1/4	1/2 方角 3 1/4
47 5	5. (Double cantilever crane)	5. (Double cantilever crane)	210 27	(1)(2)及(3)(4)の	(1)(2)及(3)(4)の
63 18	傾付年環(ラボリ)	傾付年環(ラボリ)	214 21	キーリフー	キーリフー
74 9	(Loamotive crane)	(Loamotive crane)	216 10	傾付年環	傾付年環
88 31	更に鋼(○)を巻める	更に鋼(○)を巻める	218 8	傾付年環	傾付年環
92 8	3は傾付年環の起直に依り	3は傾付年環の起直に依り	219 8	(○)との面には...	(○)との面には...
100 11	傾付年環が岩石に	傾付年環が岩石に	220 1	傾付年環	傾付年環
106 38	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
107 3	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
115 4	(○)が鋼(○)を	(○)が鋼(○)を	220 1	傾付年環	傾付年環
118 11	傾付年環(○)に巻かれ	傾付年環(○)に巻かれ	220 1	傾付年環	傾付年環
122 9	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
123 10	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
124 16	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
128 6	T. N. J. A. A. & B	T. N. J. A. A. & B	220 1	傾付年環	傾付年環
143 17	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
144 9	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
146 8	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
149 15	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環
161 6	傾付年環	傾付年環	220 1	傾付年環	傾付年環

土木^事器具機械

志水直彦著



東京

常磐書房版

目 次

第一章 總 論	
第一節 工事に機械を用ふる利益	1
第二節 工事用器具機械の分類	2
第三節 機械の選擇に關する注意	4
第四節 工事用機械の使用年限	7
第五節 工事用機械費計算法	12
第二章 運搬及操重設備	14—76
第一節 道路上の運搬設備	14
第一項 貨物自動車	14
第二項 牽引車	20
第二節 軌道上の運搬設備	23
第一項 トコビール	24
第二項 輕便機關車	24
第三項 土工用各種車輛	26
第三節 架空運搬裝置	28
第一項 架空索道	29
第二項 架空運搬操重索道	35
第四節 連續運搬裝置	37
第一項 杓子昇降機	38
第二項 調帶運搬裝置	40
第三項 可搬貨物積載機	41
第五節 操重機の種類	44

第一項	扛重機	45
第二項	麻繩及鋼索	46
第三項	絞 轆	50
第四項	鎖 轆	53
第五項	手動捲揚機械及嚙合比	56
第六項	捲揚機の原動力及各部の構造	58
第七項	各種動力捲揚機	62
第八項	坊主丸太	65
第九項	合掌起重機	65
第十項	脚立起重機	65
第六節	各種起重機	66
第一項	電氣起重機	67
第二項	架空移動起重機	63
第三項	ゴライアス起重機	68
第四項	橋梁起重機	69
第五項	突梁起重機	70
第六項	廻旋起重機	71
第七項	動臂起重機	71
第八項	タイタン起重機	73
第九項	埠頭起重機	74
第十項	廻旋移動起重機	74
第十一項	救援起重機	76

第三章 掘鑿及浚渫機 77—127

第一節 掘鑿の作用及掘鑿機械の種類 77

第二節	掘鑿用手道具類	78
第三節	浅き掘鑿を行ふ機械	79
第一項	牽索掘鑿機	79
第二項	スキムマースクープ掘鑿機	81
第三項	スラックケーブル掘鑿機	82
第四節	深き掘鑿を行ふ機械	85
第一項	長柄掘鑿機械	85
第二項	デツチャースクープ掘鑿機	88
第三項	連続鋤鏈掘鑿機	89
第四項	溝渠掘鑿機械	90
第五項	車輪型掘鑿機	92
第五節	隧道掘鑿設備	92
第一項	空氣壓縮機	93
第二項	鑿岩機	100
第三項	礪出機械	107
第六節	浚渫の作用及浚渫機の種類	110
第七節	摺揚式浚渫機	111
第一項	摺器の種類	112
第二項	摺揚式浚渫機の操縦	116
第八節	掬揚式浚渫機	117
第一項	掬揚式浚渫機の構造	117
第二項	掬揚式浚渫機の操縦	119
第九節	汲揚式浚渫機	120
第一項	汲揚式浚渫機の構造	121
第二項	汲揚式浚渫機の操縦	122

第十節 吸揚式浚渫機	123
第一項 吸揚式浚渫機の構造	124
第二項 吸揚式浚渫機の操縦	125
第十一節 碎岩船	127
第四章 基礎工事用機械	128—170
第一節 試錐機械	128
第一項 上總掘試錐法	129
第二項 衝撃式試錐用器具	130
第三項 金剛石試錐機械	133
第四項 ショット式試錐機械	138
第二節 杭打機械	141
第一項 落重杭打機械	141
第二項 汽力杭打機	143
第三項 杭拔出装置	152
第四項 射水杭打装置	155
第三節 砂、砂利採取及篩別装置	156
第一項 砂、砂利採取の方法	156
第二項 篩別機械	157
第三項 乾式篩別及濕式篩別	160
第四節 碎石機械	164
第一項 撈型碎石機	165
第二項 環動碎石機	167
第三項 撈型碎石機と環動碎石機との比較	169
第四項 碎石及篩別装置	169

第五章 混凝土工事用機械	171—212
第一節 鐵筋鐵骨加工設備	171
第一項 鐵筋加工用手道具類	172
第二項 手力綴鋸工事用諸工具	172
第三項 空氣鑽及空氣鏈	174
第四項 酸素アセチリン瓦斯截接装置	177
第二節 混凝土混練機	181
第一項 混練機構造上の類別及混練の方法	181
第二項 固形材料と練上混凝土との容積比	185
第三項 秤量水槽混練に必要な水量	187
第四項 混凝土混練作用の研究	190
第三節 混凝土分配装置	193
第一項 斜柱懸樋装置	194
第二項 架空索懸樋装置	196
第三項 混凝土分配装置用諸設備	197
第四節 混凝土中央混練装置	202
第一項 バッチアープラント	203
第二項 インアンダーター	203
第三項 混凝土混練自動車	206
第五節 混凝土及膠泥工事用諸設備	207
第一項 混凝土路面仕上機	207
第二項 空氣搗固機	208
第三項 混凝土注射機	209
第四項 膠泥噴射機	209

第五項 膠泥混練機	211
第六章 道路機械	213—251
第一節 路面掘鑿及地均機械	213
第一項 均土機	214
第二項 攪土機	215
第三項 鋪裝面破碎機	218
第四項 粘土掘鑿機	219
第二節 路面輾壓機	220
第一項 一輪輾壓機	221
第二項 二輪輾壓機	221
第三項 三輪輾壓機	224
第四項 路面輾壓機の選擇	227
第三節 瀝青鋪裝設備	230
第一項 瀝青混練裝置	231
第二項 瀝青加工用器具	237
第三項 鋪裝用手道具類	240
第四項 簡易瀝青鋪設機	241
第五項 瀝青撒布機	242
第四節 道路清掃機械	244
第一項 撒水車	245
第二項 掃除自動車	248
第三項 高壓撒水車	249
第四項 除雪自動車	250

第七章 唧筒機械	252—279
第一節 往復唧筒	253
第一項 往復唧筒の動作	253
第二項 手動唧筒	257
第三項 深井唧筒	257
第四項 隔膜唧筒	258
第五項 蒸汽直働唧筒	259
第二節 廻轉唧筒	260
第一項 齒輪唧筒	261
第二項 ルーツ唧筒	261
第三項 偏心輪唧筒	262
第四項 翼唧筒	262
第三節 渦卷唧筒	262
第一項 低揚程渦卷唧筒	268
第二項 中揚程渦卷唧筒	270
第三項 高揚程渦卷唧筒	271
第四項 ボア—ホール唧筒	272
第四節 特殊唧筒	273
第一項 達磨唧筒	273
第二項 水鏈唧筒	273
第三項 空氣揚水唧筒	275